

民主党政権の樹立と崩壊 一略年表 ※別紙グラフ参照

前史

- | | |
|--|--|
| <p>1986年</p> <p>7月6日</p> <p>1987年</p> <p>2月</p> <p>1988年</p> <p>7月</p> <p>12月24日</p> <p>1989年</p> <p>7月23日</p> <p>1993年</p> <p>6月17日</p> <p>7月18日</p> <p>8月9日</p> <p>1994年</p> <p>4月28日</p> <p>6月30日</p> <p>1996年</p> <p>1月11日</p> <p>19日</p> <p>3月15日</p> <p>9月28日</p> <p>10月20日</p> <p>11月7日</p> <p>1998年</p> <p>4月27日</p> <p>7月12日</p> <p>30日</p> <p>1999年</p> <p>1月14日</p> <p>10月5日</p> <p>2000年</p> <p>4月1日</p> <p>5日</p> <p>6月25日</p> <p>2001年</p> <p>4月26日</p> <p>7月29日</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・第38回衆院選(第14回参院選とのダブル選挙)で中曽根自民党が圧勝 ・中曽根内閣は新型間接税「売上税」(5%)法案を提出→5月廃案に ・リクルート事件発覚 ・竹下登内閣一税制改革6法案(消費税3%)が成立(単独で強行可決) ・第15回参議院選挙で自民過半数割れ、社会大勝(土井「山が動いた」)
※消費税、リクルート事件、農産物輸入自由化、宇野首相女性問題が焦点化 ・自民党・宮沢内閣不信任案可決、衆議院解散(18日)※自民小沢G造反 ・総選挙開票一自民過半数割れ、社会党も大敗、新党グループが躍進 ・細川連立政権樹立(日新、社会、新生、公明、民社、さきがけ、社民連、参院改革連の8党会派) ・羽田内閣発足(さきがけ、社会党は離脱、6月25日総辞職) ・村山内閣発足(自社さ3党政権) ・第1次橋本内閣発足(3党連立継続) ・社会党は社民党に党名変更 ・新社会党結成 ・民主党結成(鳩山・菅二人代表制) ・第41回衆院選(初の小選挙区制)で自民復調239,民主現状維持52、新進敗北156、社民大幅減15 ・第2次橋本内閣(社民・さきがけは閣外協力) ・新民主党結成(菅代表、羽田幹事長) ・第18回参院選で自民大敗46、民主躍進27に。参院での与野党逆転→橋本退陣表明。 ・小淵内閣発足(自民単独、少数与党) ・小淵第一次改造内閣(自由党と2党連立政権) ・小淵第二次改造内閣(自自公3党連立政権) ・自由党が自民党との連立解消し下野。自由党は自由・保守両党に分裂 ・森内閣発足(自公保3党連立) ・第42回衆院選で自公保連立与党大幅議席減、民主党躍進127議席へ。 ・小泉内閣発足(自公保3党連立。保守は後に保守新党へ) ・第19回参院選で自民党小泉旋風で大躍進。民主伸び悩み。 |
|--|--|

2002年	
9月17日	・小泉首相訪朝、「日朝平壤宣言」に調印
2003年	
10月5日	・ <u>民主党と自由党との合併大会</u>
11月9日	・第43回衆院選で民主党が躍進し177議席へ。
2004年	
7月11日	・第20回参院選で民主50議席獲得に躍進（改選前38から。自民は49議席）
2005年	
9月11日	・第44回衆院選で自民大勝（郵政解散「小泉劇場」）、民主は惨敗（64議席減）
2006年	
3月31日	・前原代表「偽メール事件」の責任を取って代表辞任。
4月7日	・小沢一郎氏が代表に（両院議員総会。鳩山・菅とトロイカ体制）
9月26日	・ <u>安倍内閣が発足</u>
2007年	
7月29日	・第21回参院選で自民・公明が過半数割れ。参院民主党は第一党、「ねじれ国会」に。
9月26日	・ <u>福田内閣が発足</u>
11月2日	・福田・小沢会談（大連立構想）→4日代表辞意表明→7日続投承認。
2008年	
1月18日	・第169回国会召集（→6月21日）※参院で、新テロ特措法否決、日銀総裁人事不同意、ガソリン税暫定税率廃止、年金保険流用禁止法案・後期高齢者医療制度廃止法案などの参院可決→衆院へ、など
3月30日	・2008年度予算は自然成立（憲法60条2項。28日参院で否決、両院協議会）
6月12日	・福田首相に対する問責決議が参院で可決（史上初）
9月24日	・ <u>麻生内閣が発足</u>
2009年	
3月3日	・東京地検特捜部が小沢代表の公設秘書の大久保氏を逮捕（西松建設・政治資金規正法違反で）。24日起訴。小沢氏代表続投を表明。
14日	・参院で麻生首相に対する問責決議が可決。
8月8日	・みんなの党結成
	政権交代
8月30日	・第45回衆議院選挙で民主党が第一党へ躍進（308議席）。政権交代へ 自民119、民主308、公明21、共産9、社民7、国民新3、みんな5等。
9月1日	・民主党の公約「米軍普天間飛行場の沖縄県外への移設」について、米国のケリー国務省報道官は、「日米合意案の再交渉を行うつもりはない」と言明。
9日	・民主・社民・国民新の3党が連立政権樹立に合意。
16日	☆ <u>鳩山内閣発足</u> 。前原国交相は就任会見において八ッ場ダムの事業中止を明言
21日	・国連の気候変動の枠組みサミットの開会式で「鳩山イニシアチブ」を提案。
10日	・行政刷新会議のワーキンググループ(WG)が事業仕分け作業開始。
13日	・日米首脳会談(東京)で、鳩山首相はオバマ大統領に「trust me」と発言。
12月10日	・小沢訪中団(～13日)。議員143名総勢483名、胡錦濤国家主席と会談。
2010年	
1月13日	・東京地検特捜部は、政治資金規正法違反容疑で「陸山会」等を強制捜査。
28日	・福島瑞穂特命担当相を罷免（普天間基地の閣議決定で署名拒否）
30日	・社民党全国幹事長会議で連立解消を決定。

6月8日	☆菅内閣が発足
11日	・ 亀井郵政改革相辞任。後任に自見国民新党幹事長が就任
17日	・ マニフェスト発表で菅首相が消費税 10%に言及
7月11日	・ 第 22 回参院選挙投開票。与党過半数割れ。ねじれ国会に。 ※民主 44、自民 51、みんな 10、公明 9、共産 3、社民 2、たちあがれ 1、 新党改革 1 → 民主 106 (▼ 10)、自民 84 (+13) に。
9月7日	・ 尖閣漁船事件 (中国漁船衝突事件) 発生。
14日	・ 民主党代表選挙。菅 721・小沢 491 で菅代表が再選。→ 脱小沢で支持率向上。
2011年度	
2月9日	・ 菅首相は党首討論で「税と社会保障の一体改革」の与野党協議を呼びかける。
17日	・ 「民主党政権交代に責任を持つ会」を結成した民主党議員 16 名が岡田幹事長に対し会派離脱届けを提出。党は不受理。
3月1日	・ 衆院本会議で 2011 年予算案が可決。責任を持つ会 16 名中 15 名採決欠席。 15 名のうち代表佐藤氏が 6 ヶ月の党員資格停止、他厳重注意処分。
3月11日	・ 東北地方太平洋沖地震発生。
6月2日	・ 菅首相が東日本大震災の復興めどがついた段階で辞任する事を表明。
2日	・ 衆議院本会議で内閣不信任決議案反対多数で否決。
7月1日	・ 「社会保障、税の一体改革」成案を閣議決定
13日	・ 菅首相は記者会見で脱原発宣言。
9月2日	☆野田内閣発足。
11日	・ 鉢呂経産相が不適切発言で引責辞任。
10月31日	・ 首相は「TPP 交渉参加に向けて関係国との協議に入る」と表明
2012年	
2月17日	・ 「社会保障と税の一体改革大綱」を閣議決定
3月30日	・ 消費税増税法案を閣議決定。国民新党亀井代表が連立離脱を表明。国民新党が事実上の分裂状態に (8 名中 6 名が連立維持を表明)。
6月21日	・ 社会保障と税の一体改革に関する三党 (民自公) の合意確認書 (幹事長会談)。
26日	・ 三党合意に基づき衆院本会議で消費税増税法案を可決。民主党 72 名 (反対 57 名、棄権・欠席 15 名) と自民党中川元幹事長が造反。
7月3日	・ 民主党は造反議員の 37 名を除名、他は党員資格停止、幹事長注意処分等に。
11日	・ 新党「国民の生活が第一」結成 (小沢代表。衆院議員 37、参院議員 12)
11月14日	・ 野田首相が衆議院を「16 日に解散する」ことを表明。
12月16日	・ 第 46 回衆議院議員総選挙投開票 (4 日公示) 自民 294 議席 (改選前 119)、公明 31 議席 (同 21)、民主 57 議席 (同 231)、 維新 54 議席 (同 11)、みんな 18 議席 (同 8)、未来 9 議席 (同 61) など
25日	・ 民主党代表選挙で海江田氏が新代表に (90 票)、馬淵氏は 54 票
26日	・ 第 2 次安倍内閣が発足 (第 182 回国会 (特別会) が開会)。
27日	・ 日本未来の党が「生活の党」に党名変更 (嘉田代表は離党、森裕子代表に)
2013年	
1月9日	・ 休眠状態だった経済財政諮問会議が 3 年半ぶりに再開
11日	・ 民主党再生本部の初会合
21日	・ 社会保障制度改革国民会議が再開 (政権交代後初) 同会議で麻生副総理「(高齢者高額医療問題で) さっさと死ぬるように」発言
22日	・ 政府・日銀共同声明 (物価上昇目標 2% など)
23日	・ 産業競争力会議が初会合 (アベノミックス 3 本の矢の一つ。竹中平蔵氏ら)

27日	・政府は生活保護費引き下げを決定(3年間で740億円削減)
2月24日	・民主党は、野党転落後初の党大会開催。年度方針や綱領を採択。
25日	・韓国で初の女性大統領・朴槿恵氏が就任。
3月15日	・安倍首相はTPPに参加すること正式表明(記者会見)
17日	・自民党が政権復帰後初の党大会「おごらず、ことを焦らず」
21日	・日銀新総裁に黒田氏就任。「2%の物価目標を2年程度で達成」と決意表明。
4月4日	・日銀金融政策決定会合で歴史的な金融緩和に(130兆円規模)
7日	・沖縄米軍基地返還計画で日米最終合意(普天間は22年度以降)
29日	・安倍首相がロシアのプーチン大統領と日露首脳会談。
29日	・韓国国会で、安倍首相の歴史認識発言と閣僚による靖国神社参拝を非難する決議を採択。
5月3日	・安倍首相は、トルコで原子力協定の締結で合意、署名。
	・2013年度予算が、参議院で否決。その後、衆議院の優越規定により成立。
6月23日	・東京都議会議員選挙…自民党59議席、公明党23議席、共産党17議席、選挙前の第1党だった民主党は第4党に転落
7月21日	・第23回参議院議員通常選挙…自民・公明両党が圧勝、参院で過半数「ねじれ」解消。野党・民主党は過去最低の議席数
25日	・民主党両院議員総会…幹事長・細野豪志の後任に、代表代行の大畠章宏。また、参議院選挙で大河原雅子(東京)を支援した問題で元首相菅直人に「党員資格停止(3ヶ月)」処分及び党「最高顧問」職剥奪、尖閣諸島問題の発言をした元首相鳩山由紀夫に「厳重注意」処分
25日	・社民党の福島瑞穂党首が、参議院選挙敗北の責任を取るため辞任。
8月7日	・みんなの党が両院議員総会…幹事長江田憲司を解任、後任に浅尾慶一郎
10月1日	・安倍総理が、8%への消費税率引き上げを2014年4月に実施を表明。
12日～	・社民党党首選挙、14日開票、参院政審会長・吉田忠智が新党首に選出。
12月4日	・日本の安全保障会議が国家安全保障会議に再編される。
6日	・参議院本会議で、特定秘密保護法可決、成立。
18日	・みんなの党を離党した江田憲司衆議ら15名が新党「結いの党」を旗揚げ。
26日	・安倍総理が政権発足1年に併せ、靖国神社を公式参拝。
30日	・韓国の国会は、内閣総理大臣・安倍晋三の靖国神社参拝の糾弾決議案を採択
2014年	
1月10日	・沖縄県議会は、仲井眞弘多知事による同県名護市辺野古の埋立ての承認に抗議。知事の辞職を求める決議案を可決。
15日～	・日本共産党大会、党ナンバー2の書記局長に山下芳生書記局長代行、副委員長に市田忠義書記局長。書記局長の交代は約13年振り。
18日	・結いの党が結党大会を開催。
19日	・自由民主党大会が開催され、憲法改正への国民の理解を深めるための対話集会を開くなどの2014年の運動方針を採択。
19日	・沖縄県名護市長選挙が投開票され、同市辺野古への普天間飛行場移設に反対する現職の稲嶺進が再選。
2月1日	・日本維新の会党大会。共同代表の橋下徹が大阪市長を辞職し、出直し市長選挙に出馬する意向を示す。
9日	・東京都知事選挙…無所属(公明・自民党東京都連推薦)の舛添要一が初当選。
3月23日	・大阪市長選挙の投開票が行なわれ、前市長の橋下徹が再選。
4月1日	・政府は閣議決定で、武器輸出(緩和)新原則を決定

7日	・みんなの党の渡辺喜美代表が8億円借入問題で代表辞任を表明。
11日	・みんなの党…幹事長の浅尾慶一郎が代表に選出
5月28日	・日本維新の会は石原、橋下両共同代表が会談し日本維新の会分党で合意
7月1日	・安倍首相は臨時閣議を開き、日本国憲法第9条の解釈を変更して集団的自衛権の容認の方針を決定
13日	・滋賀県知事選挙で元衆院議員の三日月大造が当選。
8月1日	・元日本維新の会の「石原グループ」が「次世代の党」、「橋下グループ」が「日本維新の会」をそれぞれ結党し設立届を提出。
9月3日	・第3次安倍内閣が発足
21日	・日本維新の会と結いの党が合流、新党「維新の党」。橋本・江田が共同代表。
10月20日	・経済産業大臣の小渕優子と、法務大臣の松島みどりがそれぞれ辞任
31日	・日銀が追加の金融緩和策を決めた。「サプライズ緩和」を受け、金融市場では株高・円安が進んだ。
11月16日	・沖縄県知事選挙で、翁長雄志が現職の仲井眞弘多知事を抑え初当選
18日	・安倍晋三首相が、2015年10月の消費税増税を2017年4月への先送りと、衆院を21日に解散する事を表明
12月14日	・第47回衆議院議員総選挙…自民・公明両党が計326議席を獲得し勝利。
15日	・民主党の海江田代表が衆院選落選したことを受け、党代表を辞任すると表明
26日	・無所属の山本太郎参院議員が、生活の党に合流し、同時に党名を「生活の党と山本太郎となかまたち」に変更
<hr/>	
2015年	
1月8日	・「日本を元気にする会」設立を総務相に届け出た
18日	・民主党の代表選挙。岡田克也が代表に選出
26日	・第189回国会（通常国会）召集
4月12日	・第18回統一地方選挙 前半投票日。10知事選で与党系現職当選、道府県議選でも自民堅調、民主大幅議席減、共産躍進、維新は大阪で第一党維持
14日	・福井地裁仮処分決定「高浜原発3.4号機の再稼働を認めない」
17日	・安倍首相と翁長沖縄県知事の初会談

